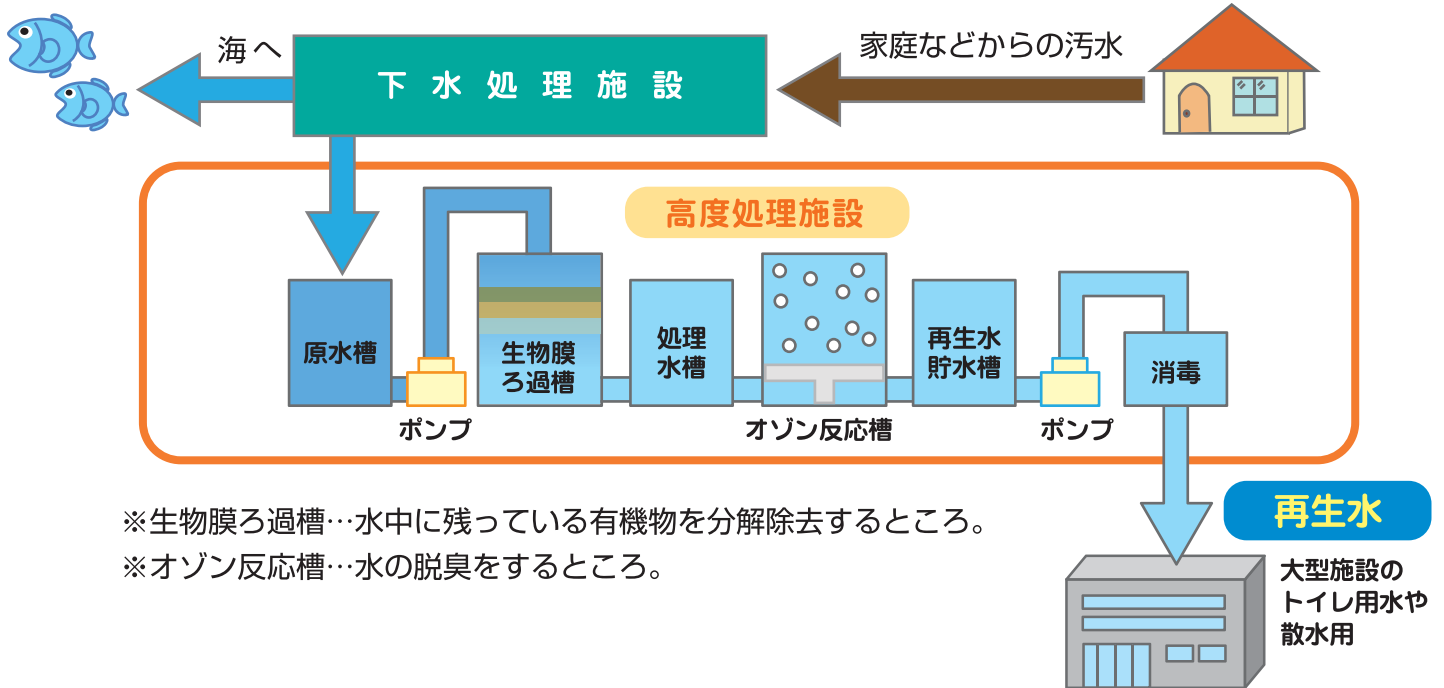


再生水ってどんな水？

Point 1 再生水とは？

水の有効利用とリサイクルを目的に、海へ放流していた下水処理水の一部を高度処理施設でさらにきれいに処理した水のことを言います。



Point 2 再生水のメリット

1. 水をリサイクルすることで、限りある水資源の節約になります。
2. 下水処理水が水源であるため、雨が降らず水不足になった時にでも、安定して水を作り供給することができます。



再生水は、飲み水や手洗い用としては使えません。

大きなビル、学校、公共施設や公園など、大型施設内のトイレ用水や散水用として使われています。

Point 3 再生水の新たな使い道

牧志駅近くのさいおんスクエア広場内に設置された壺屋焼巨大シーサーの池の水や彫刻「路上のオペラ」の水に再生水が使われています。夜になるとライトアップされ、幻想的な水辺空間として輝いています。

再生水は、修景（景観の向上）用として街の中の新たな水辺空間の演出にも使われるようになりました。



路上のオペラ



壺屋焼巨大シーサー